



2学期のしめくくり

【校長 太田 謙二】

いよいよ師走を迎えました。早いもので、2020年も残りあと1か月となりました。

先月は、学校開放週間ということで、期間中たくさんの保護者の皆さまに学校へ来ていただき、本当にありがとうございました。今年は、新型コロナウイルスの関係で、なかなか子供たちの普段の学習や生活の様子を見ていただく機会がなく、やっと見ていただくことができ、よかったと思っています。

この期間中、中之島作品展や教育講演会を開催し、また、ALTや英語ボランティアの方々による英語の学習、1年生が敬老会の方々に教えていただいた昔遊びなど、様々な行事も行いました。



教育講演会では、和歌山大学教授の豊田先生に「ネットトラブル・スマホ依存から子供を守る」というテーマで講演していただきました。その中でスマホの便利さの中の怖さ、ゲームに依存の問題やある一定の時間以上ゲームをすることによる学力の低下など、とても気になる内容でした。先生に教えていただいたNHKの「スマホ・リアル・ストーリー」というホームページは、スマホとの付き合い方を動画で分かりやすく説明しているので、参考になるとと思います。



さて、先月中旬ごろから、新型コロナウイルス感染症の第3波で、日ごとに感染者が増加してきており、大変心配です。寒くなってきたために手洗いや換気が十分にできていないことなども原因かと思っています。今一度「マスク」「手洗い」「換気」の徹底をしていかなければいけないと感じています。

また、年の瀬にかけて忙しさや慌ただしさから、12月は、一年の中で一番交通事故の発生が多くなる傾向があるので、交通事故にあわないように、十分注意をして欲しいと思います。

長い2学期も残りあとわずかです。いい締めくくりができるよう、そして、3学期に向けていいスタートが切れるよう、教職員一同しっかりと指導していきたいと考えています。保護者の皆さま、地域の皆さま、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

